

## 第2次八代市総合計画第1期基本計画

(平成30年度～令和3年度)

# 重点戦略に係る取組内容等総括表

重点戦略5 誇るべきふるさとを未来につなぐ	
取組①	市政の見える化を推進し、「みんなと未来を語る市政懇談会」を開催
取組②	「ニュー加賀島地区」開発に向けて国・県との連携を強化
取組③	熊本県の「八代物流拠点構想」の推進
取組④	国際化に対応した組織づくり
取組⑤	「八代・天草シーライン構想」の推進
取組⑥	ICTの活用による行政サービスの効率化の推進

第2次八代市総合計画第1期基本計画（平成30年度～令和3年度）

重点戦略に係る取組内容等総括表

重点戦略	5 誇るべきふるさとを未来につなぐ
重点戦略	① 市政の見える化を推進し、「みんなと未来を語る市政懇談会」を開催
重点戦略	市政の見える化を進めるため、「みんなと未来を語る市政懇談会」を開催し、市民意見の聴取に努めます。

担当部	重点取組の4年間の総括及び今後の展望
市長公室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ H30年度に7月から11月に市内21校区で実施。</li> <li>・ R2年度に開催を予定していたが、新型コロナウイルスの感染が止まらず、参加者の感染リスクへの不安を払拭することが難しいため、中止した。</li> <li>・ R2年度の開催中止に伴い、H30年度市政懇談会以降の主要事業の進捗について、八代市重点戦略の中から主なものをまとめ、「八代市政の動向」として広報やつしる令和3年1月号の折込にて全世帯に配布。また、市ホームページ、フェイスブック等にも掲載。</li> <li>・ 今後、コロナ禍により地域に向いての開催が困難となった場合の代替方法を検討していく。</li> </ul>

■ 第1期基本計画で位置付けられた施策とその成果指標

施策名①		施策名②			
【第三次八代市行財政改革大綱】 広聴機会の多様化		-			
指標名		H30	R1	R2	R3
市政に意見を伝える環境が整っていると感じる割合（％）	計画値	23.1	25.7	28.3	30.9
	実績値	19.2	15.7	20.3	18.1
広聴活動による参加者数（人） ※下段（）は隔年開催の市政懇談会の参加者数 （上段の数には含まない）	計画値	5,400 (1,000)	5,900	6,300 (1,000)	6,800
	実績値	5,859 (1,185)	5,276	1,597	2,929

第2次八代市総合計画第1期基本計画（平成30年度～令和3年度）

重点戦略に係る取組内容等総括表

重点戦略	5 誇るべきふるさとを未来につなぐ
重点戦略	② 「ニュー加賀島地区」開発に向けて国・県との連携を強化
重点戦略	有効な土地利用を進めるため、加賀島地区の開発に向けて、国・県との連携を強化します。

担当部	重点取組の4年間の総括及び今後の展望
総務企画部 ・ 経済文化交流部	<ul style="list-style-type: none"> <li>これまで企業ヒアリング等に基づく加賀島地区の有効活用について国・県と協議を実施してきた。</li> <li>こうしたなかで、令和3年11月に港湾計画の変更が承認され、加賀島地区への水深12m岸壁及びふ頭用地が計画として位置づけられた。</li> <li>これまで継続して行ってきた国・県への要望活動及び港湾計画改定に向けた協議を経て計画変更が行われ、加賀島地区の開発方針が計画として定められた。今後は次のステージとして計画の早期実現に向けた具体協議を関係機関と行っていく必要がある。</li> </ul>

■ 第1期基本計画で位置付けられた施策とその成果指標

施策名①		施策名②			
土地利用の適切な誘導		-			
指標名		H30	R1	R2	R3
それぞれの地域に調和した無駄のない土地利用が行われていると感じる割合（％）	計画値	12.0	13.5	15.0	16.5
	実績値	11.6	10.8	17.1	16.7

第2次八代市総合計画第1期基本計画（平成30年度～令和3年度）

重点戦略に係る取組内容等総括表

重点戦略	5 誇るべきふるさとを未来につなぐ
重点戦略	③ 熊本県の「八代物流拠点構想」の推進
重点戦略	交通結節点としての利点を活かし、企業誘致を図るため、熊本県が策定する「やつしろ物流拠点構想」を市も一体となって進めます。

担当部	重点取組の4年間の総括及び今後の展望
経済文化交流部	<ul style="list-style-type: none"> <li>これまで八代港、八代インターチェンジなど南九州における交通の要衝の強みを活かし、企業誘致施策等を展開してきた。</li> <li>八代港を核とした海上物流に関しては、R3.1月に就航した台湾航路の影響もあり、R3年のコンテナ取扱量は26,946TEU（前年：23,623TEU）と過去最高を記録した。R4.7月にはCFS倉庫も供用開始されるなど、海外貿易の拠点としての八代港の魅力も高まってきている。</li> <li>物流関連企業を含めた企業誘致では、令和3年度は誘致件数が落ち込んだものの、目標値を上回る実績となっている。</li> <li>今後も引き続き、工業団地整備等を視野に入れた誘致活動を行い、企業の集積を図っていく。</li> </ul>

■ 第1期基本計画で位置付けられた施策とその成果指標

施策名①		施策名②			
企業誘致の推進		—			
指標名		H30	R1	R2	R3
市の地域経済において、工業に活気があると感じる割合（％）	計画値	18.1	20.4	22.7	25.0
	実績値	18.2	16.4	18.0	20.0
企業誘致による雇用者数（人） ※累計	計画値	15	130	145	160
	実績値	91	79	114	149

第2次八代市総合計画第1期基本計画（平成30年度～令和3年度）

重点戦略に係る取組内容等総括表

重点戦略	5 誇るべきふるさとを未来につなぐ
重点戦略	④ 国際化に対応した組織づくり
重点戦略	国際化に対応した組織づくりを進めます。

担当部	重点取組の4年間の総括及び今後の展望
市長公室	<ul style="list-style-type: none"> <li>本市の国際化を全庁的に推進する組織として、平成30年度に「国際課」を新設。</li> <li>今後は、令和3年度に設立した「やつしろ国際協会」と連携し、多文化共生をはじめとする本市の国際化を推進していく。</li> </ul>

■ 第1期基本計画で位置付けられた施策とその成果指標

施策名①		施策名②			
施策なし		-			
指標名		H30	R1	R2	R3
指標なし	計画値	-	-	-	-
	実績値	-	-	-	-

第2次八代市総合計画第1期基本計画（平成30年度～令和3年度）

重点戦略に係る取組内容等総括表

重点戦略	5 誇るべきふるさとを未来につなぐ
重点戦略	⑤ 「八代・天草シーライン構想」の推進
重点戦略	県南地域と天草地域の一体的な発展に向け、「八代・天草シーライン構想」を推進します。

担当部	重点取組の4年間の総括及び今後の展望
総務企画部	<ul style="list-style-type: none"> <li>これまで行政期成会をはじめ市議会議員連盟や民間期成会等と連携・協力して行ってきた要望活動や署名活動などの建設推進に向けた取組の結果、令和3年2月に熊本県知事を会長とする「八代・天草シーライン建設促進協議会」が設立された。</li> <li>さらに、令和3年6月には熊本県新広域道路交通計画に、同年7月には国の九州地方新広域道路交通計画において、構想路線として位置づけられた。</li> <li>今後も、国・県・関係市町村等との連携を強化し、県南及び天草地域の一体的な発展と、道路ネットワークの多重化による国土強靱化の推進に必要となる「八代・天草シーライン」の早期実現に向けた活動を行っていく。</li> </ul>

■ 第1期基本計画で位置付けられた施策とその成果指標

施策名①		施策名②			
広域交通網の形成		—			
指標名		H30	R1	R2	R3
自動車などによる市内外の移動がスムーズになったと感じる割合（％）	計画値	45.8	46.0	46.4	46.6
	実績値	48.0	43.0	54.2	51.1
主要幹線道路の整備率（％）	計画値	79.0	79.5	80.0	80.4
	実績値	79.1	79.3	79.6	80.0

第2次八代市総合計画第1期基本計画（平成30年度～令和3年度）

重点戦略に係る取組内容等総括表

重点戦略	5 誇るべきふるさとを未来につなぐ
重点戦略	⑥ ICTの活用による行政サービスの効率化の推進
重点戦略	持続可能な行政サービスを維持するため、ICTを活用した業務の見直しを行い、行政手続や業務の効率化に取り組むとともに、市政の情報発信力の強化に努めます。

担当部	重点取組の4年間の総括及び今後の展望
総務企画部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スマート自治体を推進するため、押印廃止やRPAを活用した内部業務の効率化に取り組み、令和2年度には約670時間、令和3年度には更に約50時間の業務時間の削減を実現することができた。</li> <li>・またAIを活用した行政手続きのオンライン化などによりサービスの高度化を図ることができた。</li> <li>・今後、国においてはマイナンバーカードの活用や行政システムの標準化などのデジタル化の取り組みが加速していくことから、本市においても、柔軟な行政サービスの提供を図るため、デジタル技術を活用し、24時間いつでもどこでも利用できる体制を構築する。</li> </ul>

■ 第1期基本計画で位置付けられた施策とその成果指標

施策名①		施策名②			
【第三次八代市行財政改革大綱】 市民サービスの充実		-			
指標名		H30	R1	R2	R3
市が提供するさまざまなサービスが整ってきたと感じる割合（%）	計画値	-	-	40.0	50.0
	実績値	-	-	24.2	26.3